

連絡先 自動車交通局技術安全部審査課リコール対策室
TEL 03-5253-8111 内線 42353
アドレス : <http://www.mlit.go.jp>

株式会社ミクニ製 「暖房用燃焼式ヒータ」に関わる自主改善の実施について

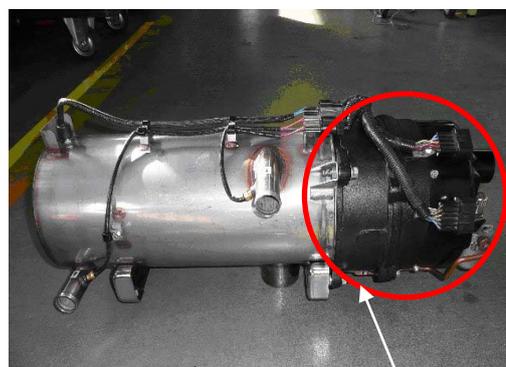
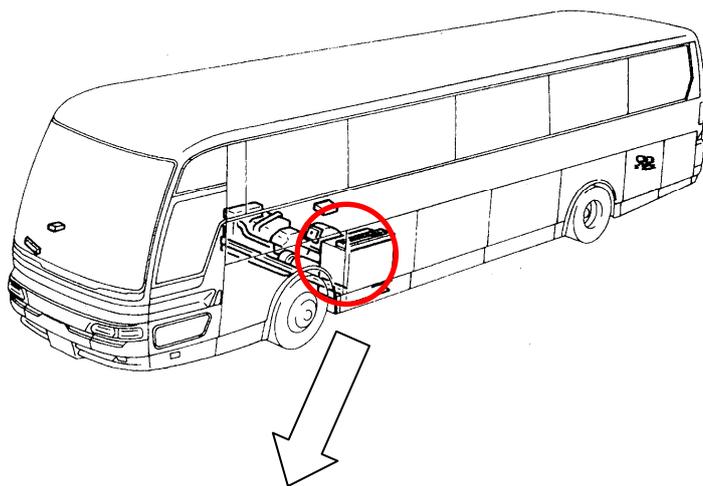
株式会社ミクニより販売した「暖房用燃焼式ヒータ」において、火災が発生するおそれがあることが判明したため、下記のとおり自主改善を実施する旨の報告がありました。

自主改善開始日	平成 21 年 11 月 13 日		
届出者の氏名又は名称	株式会社ミクニ 取締役社長 生田 久貴	問い合わせ先：環境グリーン事業部 環境機器部門 TEL：0120-934-392	
不具合の部位(部品名)	暖房装置（燃焼式ヒータ）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	大型観光バスの車室内暖房用の燃焼式ヒータにおいて、バーナヘッド（燃焼機）の燃料ポンプの構造が不適切なものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、燃料ポンプから燃料が漏れ、最悪の場合、漏れた燃料がヒータの熱により発火するおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、当該燃料ポンプを対策品に交換する。		
不具合件数	1 件	事故の有無	なし
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメールまたは直接訪問して通知する。 ・改善実施暖房装置には、改善実施済みであることが認識できるネームプレート貼付する。 ・弊社インターネットホームページに掲載する。 		

○ 対象の製品名

車名	型式	通称名	自主改善対象プレヒータの製造番号の範囲及び製作期間	自主改善対象プレヒータの台数	備考
ミクニ	MXA200AFH-1	プレヒータ	平成 17 年 2 月 1 日～平成 21 年 10 月 3 日までにバーナヘッド一式又は燃料ポンプを補用品として出荷したもの	558	
	MXA250AFH-1				
			合計	558	

改善箇所説明図



燃烧式ヒータ

バーナヘッド



燃料ポンプ

基準不適合発生箇所

大型観光バスの車室内暖房用燃烧式ヒータにおいて、バーナヘッド（燃烧機）の燃料ポンプの構造が不適切なものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、燃料ポンプから燃料が漏れ、最悪の場合、漏れた燃料がヒータの熱により発火するおそれがある。

改善措置の内容

全車両を点検し、不具合品が装着されている場合には、対策品の燃料ポンプに交換する。

注：□ は交換部品を示す。

識別：改善実施暖房装置には、改善実施済みであることが認識できるネームプレートをバーナヘッド前方のカバー面（既存ネームプレート位置）に貼付する。